国土交通省 関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

第15期 建設技術展示館「第13回 出展技術発表会※」

今回の出展技術発表会では、出展テーマの「Society5.0を実現する新技術」及び「防災・減災・国土強靭化、インフラ長寿命化技術」に関する取組みについて御紹介いたします。

多数の方の聴講をお待ちしております。

※出展技術発表会とは、技術者の知識の習得及び技術の普及を図ることを目的として、建設技術展示館の展示技術を出展者自ら発表するものです。

日時：【1日目】令和4年12月7日(水)
13:00～16:30（受付12:15～）
【2日目】令和4年12月8日(木)
10:00～16:00（受付9:15～）

会場及び定員： ※定員になり次第締切

①さいたま新都心合同庁舎1号館2F講堂
（埼玉県さいたま市中央区新都心1−1）各日200名
②オンライン配信（Microsoft Teamsによる配信）
各日100名程度
会場①②の合計定員：各日300名
※会場①での発表を、同時にオンライン配信（会場②）を予定。
※感染症の拡大状況等により、オンライン開催に変更する場合があります。

出展技術発表（テーマ）：
「Society5.0を実現する新技術」
「防災・減災・国土強靭化、インフラ長寿命化技術」

●開催方法が変更となる場合は、建設技術展示館のホームページにてお知らせするとともに、お申込者宛てにメールにてお知らせ致します。
●会場にて聴講される方は、当日、ご自宅での検温と、会場受付での検温及び手指消毒にご協力をお願い致します。発熱のある方や体調不良の方は入場をお断りさせていただきます。
●聴講者による録画・撮影等は一切行わないでください。（オンライン聴講時も同様）
●事務局にて発表状況を録画・撮影し、後日、建設技術展示館内で放映する予定です。

主催：国土交通省　関東地方整備局
賛助：（一社）関東地域づくり協会

問い合わせ先：
関東技術事務所
建設技術展示館 事務局
TEL　047−394−6471

申込方法

聴講ご希望の方は、下記HPから申し込んで下さい。

建設技術展示館ホームページ
URL　http://www.kense-te.jp/

申込期限　令和4年11月30日（水）

聴講費　無料

継続教育

➢（公社）土木学会　CPD認定プログラム
➢（一社）全国土木施工管理技士会連合会　CPDS認定プログラム

上記の認定を受ける予定ですが、認定外となる場合もございます。認定番号、単位数、ユニット数等は、それぞれのHPでご確認願います。

※オンライン配信（会場②）による聴講及びオンライン開催の場合は、ＣＰＤＳプログラムの認定は、受けられません。
　また、ＣＰＤプログラムは、受講で得られた所見（学びや気付き）を１００字以上におまとめいただき、受講から２日後までに建設技術展示館事務局宛てメールにてご提出ください。（内容を確認後、受講証明書をお申込頂いたメールアドレスへご返信致します。）

※他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

第15期　建設技術展示館「第13回出展技術発表会」プログラム

開 催 日：令和4年12月7日（水）、8日（木）
会　　場：①さいたま新都心合同庁舎1号館　2F講堂
②オンライン配信（Microsoft　Teamsによる配信）

※会場①での発表を同時にオンライン配信（会場②）を予定。
なお、感染症拡大状況等によりオンライン開催に変更する場合があります。

■【1日目】　12月7日（水）

受　付		12:15～		
挨　拶		13:00～	主　催　者　挨　拶	関東技術事務所長
時　間			講　演　名	所属
	1	13:10～13:40	関東地方整備局のICT推進の取組	関東地方整備局　企画部 建設情報・施工高度化技術調整官
時　間			発　表　技　術　名　～副題～	出　展　者　名
出展技術発表【Society5.0を実現する新技術】	2	13:40～14:10	RFID構造物診断技術WIMOの概要と適用実績	太平洋セメント株式会社
		14:10～14:20	【休　憩】10分	
	3	14:20～14:50	Society5.0を実現するSAKAIの技術 ～Smart Compaction Tryangleの取組みと 次世代技術を活用した製品作り～	酒井重工業株式会社
	4	14:50～15:20	Jシステム ～Socienty5.0を融合した次世代の赤外線調査支援技術～	西日本高速道路 エンジニアリング四国株式会社
		15:20～15:30	【休　憩】10分	
	5	15:30～16:00	生産性向上に向けた鹿島の最新技術 ～自動化が拓く未来の土木現場～	鹿島建設株式会社
	6	16:00～16:30	点群データの活用　－現場への浸透－ ～ICTを活用した現場効率化～	前田建設工業株式会社

■【2日目】　12月8日（木）

受　付		9:15～		
時　間			発　表　技　術　名　～副題～	出　展　者　名
出展技術発表【防災・減災・国土強靭化、インフラ長寿命化技術】	1	10:00～10:30	渋滞を抑制する新たな床版取替工法「DAYFREE」 ～夜間車線規制のみで交通量の多い路線の床版取替を実現～	株式会社大林組
	2	10:30～11:00	豪雨・地震の複合災害に備えた「盛土強靭化技術」 ～止水性および透水性地盤改良を組み合わせた 盛土の新たな補強工法～	株式会社安藤・間
	3	11:00～11:30	土構造物の耐震補強技術 ～先端拡大型補強材「ミニアンカーPI」、補強土壁「ハイビーネオ」～	大日本土木株式会社
	4	11:30～12:00	ヒロ結合工法 ～建造物壁面へのタイル及び石材の剥離落下防止構造～	株式会社ヒロコーポレーション
		12:00～13:10	【休　憩】70分	
	5	13:10～13:40	無人化施工技術 ～無人化施工による効率的・効果的な災害復旧技術～	建設無人化施工協会・建設無線協会
	6	13:40～14:10	UVPPS工法 ～透明紫外線硬化型FRPシート＋低粘度多機能接着剤による補修工法～	一般社団法人SCFR工法協会
		14:10～14:20	【休　憩】10分	
	7	14:20～14:50	密閉式吊下げ型コンベヤ ～搬送物をベルトで包み込み、吊り下げて運ぶ新方式のコンベヤシステム～	古河産機システムズ株式会社
	8	14:50～15:20	超撥水材料HIREC ～水を強力に弾くことで、電波減衰や着氷雪事故を防止します～	NTTアドバンステクノロジ株式会社
		15:20～15:30	【休　憩】10分	
	9	15:30～16:00	大成建設グループのインフラ長寿命化・メンテナンス・補強技術 ～コンクリート構造物および アスファルト舗装の補修・長寿命化・モニタリング技術～	大成建設グループ 大成ロテック株式会社 成和リニューアルワークス株式会社

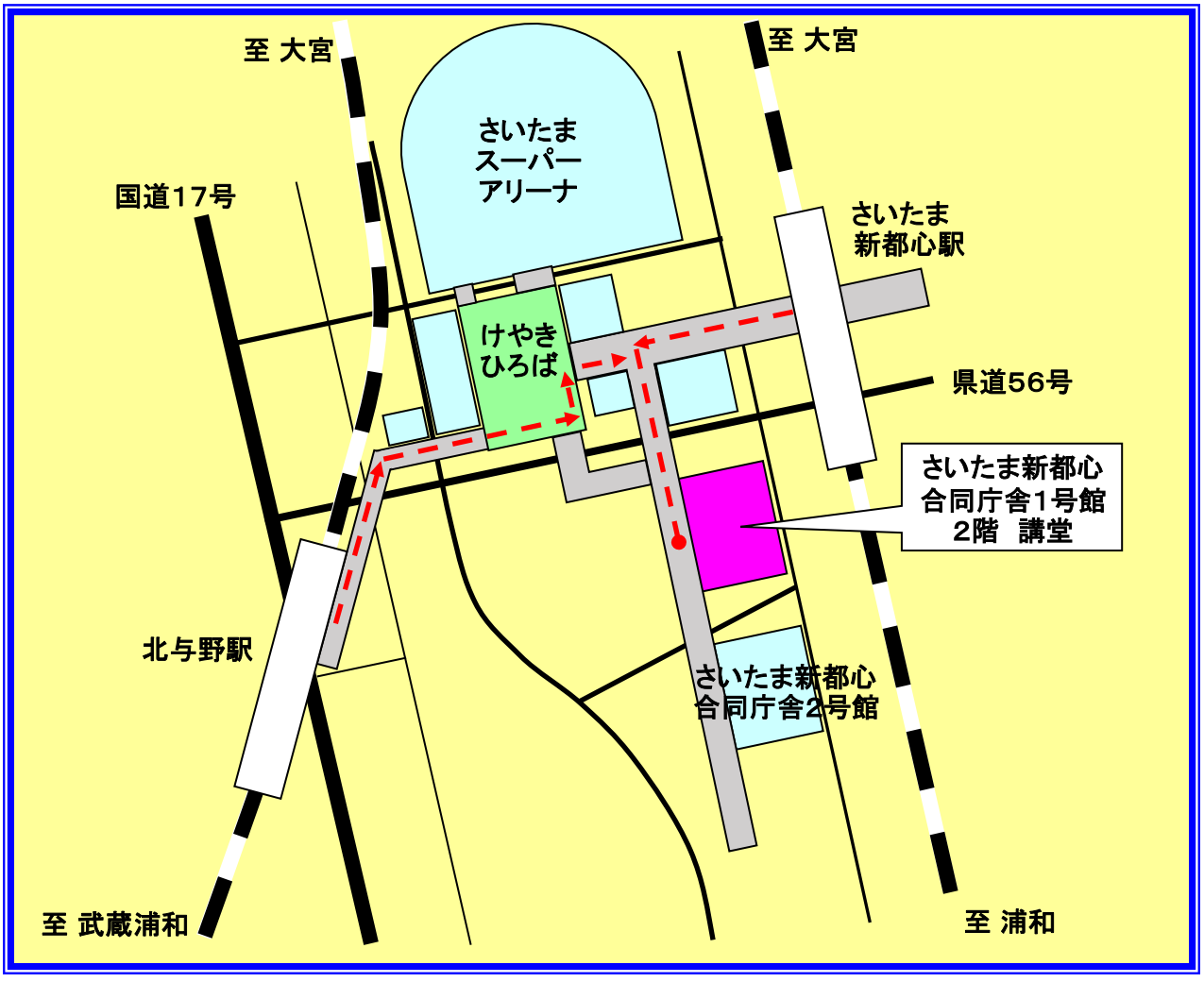
※1）この発表会は、土木学会CPDプログラム及び全国土木施工管理技士連合会CPDSプログラムをの認定を受ける予定です。
ただし、配信の聴講及びオンライン開催に変更となった場合、全国土木施工管理技士連合会CPDSプログラム認定は、受けられません。
他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。
※2）当日発表されるパワーポイント資料の一部は、建設技術展示館ホームページに1ヶ月程度掲載する予定です。

※当日、聴講資料の配付は致しません。聴講資料は、建設技術展示館ホームページよりダウンロードし、持参して下さい。
※発表技術の詳細は建設技術展示館ホームページ（出展技術ガイド）や、関東技術事務所ツイッターからご覧になれます。

建設技術展示館ホームページ（出展技術ガイド）：http://www.kense-te.jp/tech/

関東技術事務所ツイッター：https://twitter.com/mlit_kangi

交通のご案内



JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線
「さいたま新都心駅」から徒歩約5分
JR埼京線
「北与野駅」から徒歩約7分
※歩行者デッキをご利用下さい。

【建設技術展示館事務局】
TEL：047－394－6471
住所：〒270-2218　千葉県松戸市五香西6－12－1

注意事項

駐車場の用意はございません。
来場に際しましては、公共交通機関のご利用をお願い致します。

新型コロナウイルス感染症への対応について

発表会を会場にて聴講される方へのお願いと注意

1.ご自宅での健康等確認のお願い

下記に該当する場合は、来場を見合わせて下さい。
①平熱と比べて1℃以上の熱があった場合、または、37.5℃以上の発熱があった場合
②咳、咽頭痛等の症状がある場合
③新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方との濃厚接触がある場合
④同居家族や身近な知人の感染が疑われる場合
⑤過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者との濃厚接触がある場合

2.会場受付での体調確認と体調不良時のお願い

会場受付にて検温を行います。平熱と比べて1℃以上の熱があった場合、または、37.5℃以上の発熱があった場合は、入場をお断りさせていただきます。また、体調がすぐれない場合は、受付にお申し出の上、聴講をお控え下さい。
※発熱等が認められた場合には、入場をお断りしますが、感染拡大防止のために必要な措置ですので、ご理解とご協力をお願いします。

3.入退場時の混雑を避けるためのお願い

入場時(受付時)に行列ができる場合には、できるだけ2mを目安に最低でも1mの離隔距離をとって整列の上、入場(受付)をお願いします。
また退場時は係員の指示に従い、順次の退場にご協力をお願いします。

4.会場内での聴講時、聴講前後、休憩時における注意事項

①着席時以外においても、聴講者同士でできるだけ2mを目安に最低でも1mの離隔距離を保って下さい。
②聴講前後、休憩時における、対面での会話や飲食等、聴講者同士の接触を控えて下さい。
③トイレが混雑した場合、できるだけ2mを目安に最低 1mの離隔距離をあけて整列して下さい。
④持ち込まれたペットボトル飲料などは，必ずご自身でお持ち帰りください.
⑤聴講終了後の講師への対面でのご質問はお避け下さい。
⑥感染予防のため、発表会場では、マスク着用および手洗い・手指の消毒をお願いします。
⑦発表会場は、換気のため、適宜窓やドアなどを開けますので、室温の高低に対応できるよう服装には注意して下さい。
⑧聴講中に咳を繰り返すなどの体調不良が見られた場合には、聴講中止のお願いをさせていただくことがあります。

5.その他

感染症防止対策の徹底に関し、本留意事項に記載した事項を守っていただけない場合や、当日発表会場での係員の指示に従わない場合等には、聴講をお断りすることがあります。
感染防止の必要に応じて、氏名、勤務先等が保健所等の公的機関へ提供され得ることをあらかじめご了承下さい。
厚生労働省がリリースしている、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とした**接触確認アプリ（COCOA）**のスマートフォンへのインストールをお願いします。